大内氏 徳地で打曇紙が量産された時期とその背景について考えます。 ゆか h 和歌 連歌資料をたどり 写真はいずれも『大内氏ゆかりの詠草集』山口市歴史民俗資料館蔵

大内の那次の事がり



するできるためのないなのない

令和7年

令和7年度大内氏歷史文化研究会歷史講座

12月20日(土)

13:30~15:30 (13:00 開場)

申込不要・先着90名・参加費無料

## 講師 山口大学教授 尾崎 千佳 先生

山口大学人文学部教授。大内氏歴史文化研究会委員。専門は日本文学(連歌・俳諧史の研究)。著作に『西山宗因全集』全6巻(2004~2017年/八木書店)、『西山宗因の研究』(2024年/八木書店)、「大内氏の文芸」(『室町戦国日本の覇者 大内氏の世界をさぐる』/2019年/勉誠出版)、「大名の文事とその展開」(『山口県史 通史編 近世』/2022年/山口県)などがある。

## 会 場 徳地地域交流センター大会議室(2階)山口市徳地堀1561番地1 徳地地域複合型拠点施設内





問合せ

山口市教育委員会 文化財保護課

所在地:山口市春日町 5-1 TEL: 083-920-4111 当日の問合せ先: 090-4575-1090